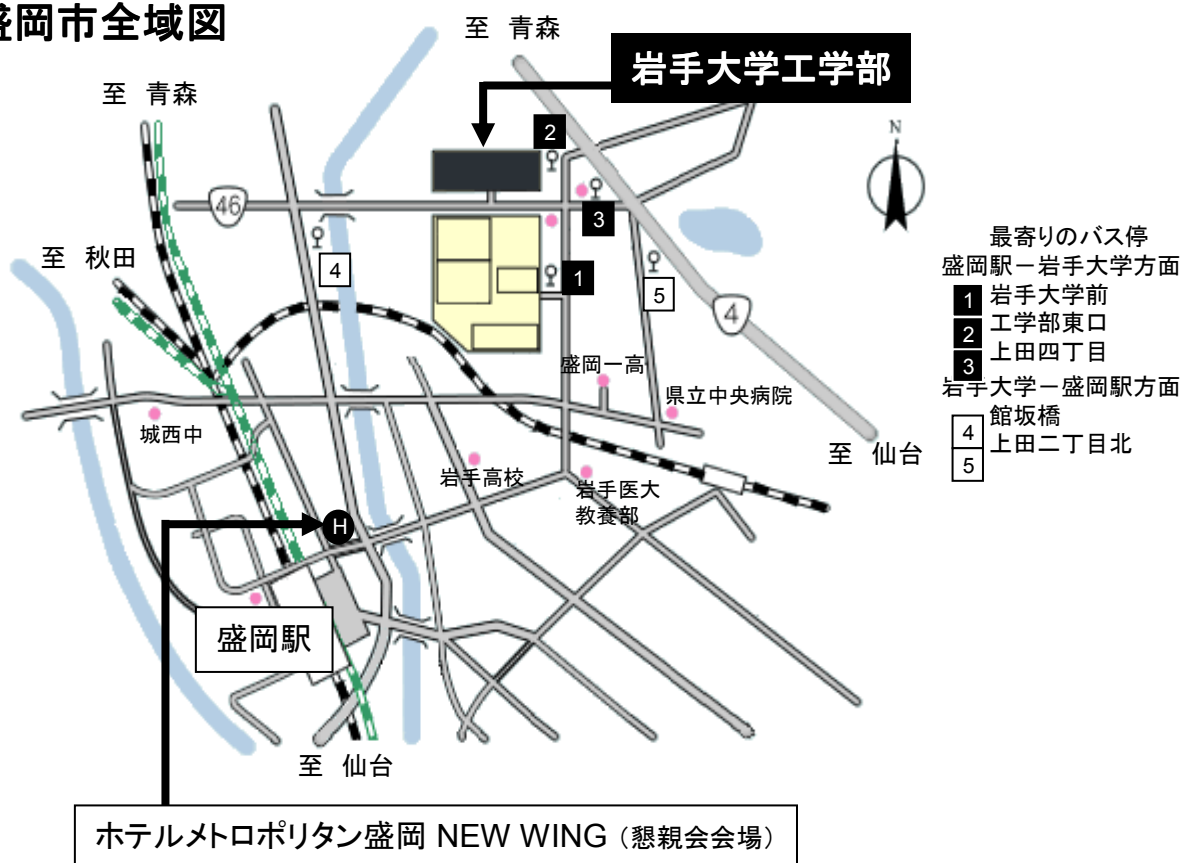


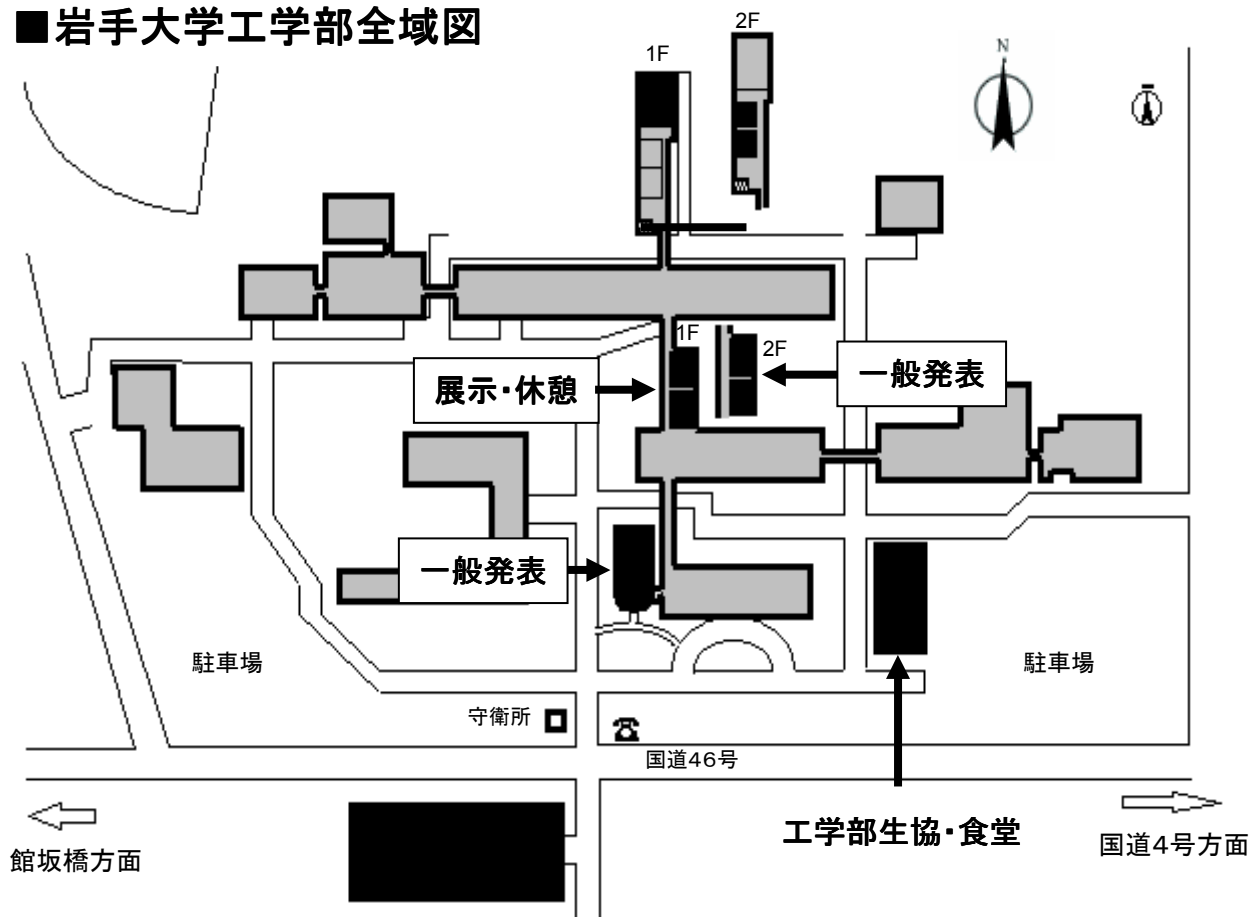
日本エネルギー環境教育学会 第7回全国大会
「新しい持続可能な地域づくりとエネルギー環境教育」

- 期 間** 平成24年8月4日(土)～8月6日(月)
- 会 場** 岩手大学工学部 (〒020-8551 岩手県盛岡市上田 4-3-5)
- 特 別 講 演** 8月4日(土) 14:00～14:30
「北欧型のエネルギー教育の葛巻からの発信」
NPO 法人 岩手子ども環境研究所 (森と風のがっこう) 代表 吉成信夫 氏
- 基 調 講 演** 8月4日(土) 14:45～15:30
「科学技術とエネルギー・環境教育に対する期待」
文部科学省科学技術政策研究所科学技術動向研究センター 浦島邦子 氏
- パネル討論会** 8月4日(土) 15:45～17:00
「新しい持続可能な地域づくりとエネルギー環境教育」
【パネリスト】
森と風のがっこう 吉成信夫 氏
文部科学省科学技術政策研究所 浦島邦子 氏
岩手大学工学部 南 正昭 氏
常葉学園大学 安藤雅之 氏
【司会】 いわき明星大学 東 之弘 氏
- 一 般 講 演** 口頭発表 56 件
- ワークショップ** 学習プログラム (放射線教育), 討論会 (2 件)
- 懇 親 会** 8月4日(土) 18:00～19:30
ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 参加費: 5,000 円
- 大 会 参 加 費** 7月6日まで (7月7日以降)
一般・団体会員: 4,000 円 (5,000 円), 一般非会員: 5,000 円 (6,000 円),
学生: 2,000 円 (2,000 円)
- 主 催** 日本エネルギー環境教育学会 (第7回全国大会実行委員会)
- 共 催** 岩手大学 ソフトパス工学総合研究センター
- 後 援** 文部科学省 経済産業省 環境省 日本エネルギー学会 環境科学会
日本原子力学会 電気事業連合会 岩手県 岩手県教育委員会
盛岡市教育委員会 岩手県地球温暖化防止活動推進センター 岩手日報新聞
岩手めんこいテレビ 電気学会東北支部岩手支所 パワーアカデミー
- 大会事務局 (現地実行委員会)** 岩手大学工学部電気電子・情報システム工学科 (担当: 高木浩一)
〒020-8551 岩手県盛岡市上田 4-3-5
Tel/FAX: 019-621-6941、E-mail: takaki@iwate-u.ac.jp
- 日本エネルギー環境教育学会** 静岡大学教育学部 理科教育教室内 (担当: 萱野貴広)
〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836
Tel. 080-4548-8360、E-mail: jaeed@jaeed.jp

■盛岡市全域図



■岩手大学工学部全域図



日本エネルギー環境教育学会第7回全国大会(岩手大学工学部キャンパス) 会場・セッション配置

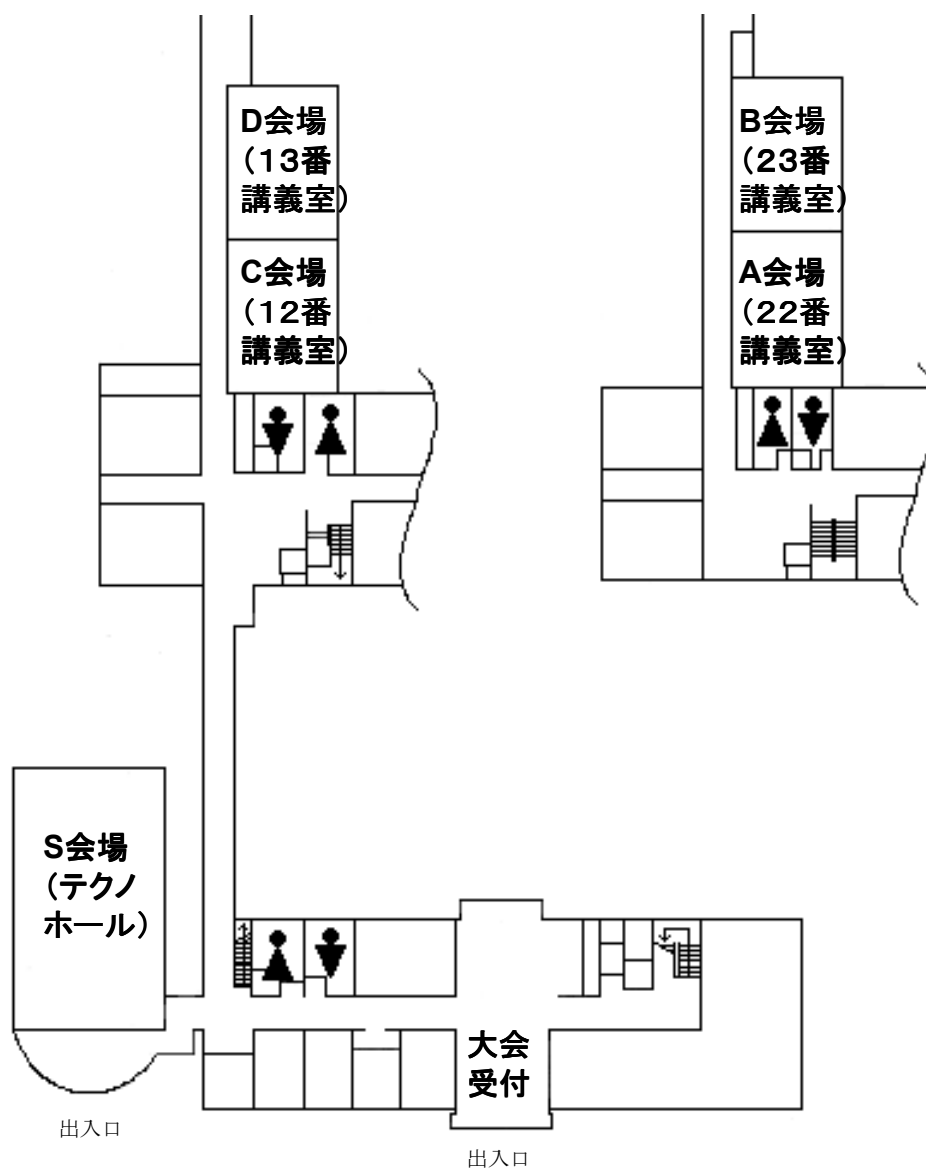
8/4(土)	S会場 (テクノホール)	A会場 (22番講義室)	B会場 (23番講義室)	C会場 (12番講義室)	D会場 (13番講義室)	
8:30					休憩	
9:00	授業実践①		カリキュラム①	展示		
9:30						
10:00						
10:30	授業実践②	教材開発①	調査・評価①			
11:00						
11:30						
12:00	理事会 (第一会議室)					
12:30						
13:00	総会					
13:30						
14:00	特別講演					
14:30						
15:00	基調講演					
15:30						
16:00	パネル討論					
16:30						
17:00						
17:30						
18:00	情報交換会 (ホテル メトロポリタン盛岡 NEW WING)					
18:30						
19:00						

8/5(日)	S会場 (テクノホール)	A会場 (22番講義室)	B会場 (23番講義室)	C会場 (12番講義室)	D会場 (13番講義室)
8:30					休憩
9:00	エネルギー教育 賞事例発表	普及活動①	カリキュラム②	展示	
9:30					
10:00					
10:30	授業実践③	ワークショップ①	調査・評価②		
11:00					
11:30					
12:00					
12:30					
13:00		教材開発②	ワークショップ②		
13:30					
14:00					
14:30					
15:00					
15:30					

会場案内図

1F

2F



日本エネルギー環境教育学会第7回全国大会論文集目次

会場:岩手大学工学部キャンパス

注:発表時間1題目15分(口頭発表10分・質疑応答5分)

8/4(土)

S会場

9:00~10:15

授業実践① 座長:葛生 伸(福井大)

- 1S-01 道德の授業とエネルギー・環境教育 ～新たな発見から地域との関わりを考える～ 44
高原 健(札幌市立星置中学校)
- 1S-02 技術を適切に評価・活用する力を育てる 46
～中学校における教科を横断したエネルギー環境教育の取り組み～
川崎 勉, 名久井 あけ美, 三浦 雅美, 塚崎 亮(札幌市立中央中学校)
- 1S-03 食生活とエネルギーの関係に気づくエコクッキング 48
青鬼 和恵(札幌市立清田南小学校)
- 1S-04 省エネナビを活用したエネルギー環境教育の実践及び効果 50
寺木 秀一(東洋大学), 中村 洋(環境ネットワーク・文京), 平松 あい(東京大学), 柴田 陽子(地球・人間環境フォーラム), 澤谷 精(環境ネットワーク・文京)
- 1S-05 大学共通科目でのエネルギー環境教育の実践 52
伊佐 公男(仁愛大学), 橋場 隆(原子力安全システム研究所), 柏 貴子(福井大学)

10:30~11:45

授業実践② 座長:峯岸 誠(玉川大)

- 1S-06 福井県のエネルギー環境教育と授業実践 56
小鍛治 優(永平寺町立松岡中学校), 伊佐 公男(仁愛大学), 村井 健志, 橋場 隆(原子力安全システム研究所)
- 1S-07 小学校における放射線学習の実践 ー放射線を正しく理解することを目指してー 58
川崎 幸弘(敦賀市立西浦小学校), 橋場 隆(原子力安全システム研究所)
- 1S-08 「観察・実験を中心とした体験を通して学ぶ放射線」の授業実践 60
ー中学校理科における「エネルギー資源」(中3)の学習を通してー
佐藤 深(札幌市立北栄中学校), 森山 正樹(札幌市立宮の森中学校), 平田 文夫(光塩学園女子短期大学), 杉山 憲一郎(北海道大学)
- 1S-09 e絵本を用いた小学校3年社会科の実践 ーかわってきた人々のくらしー 62
立花 禎唯(高槻市立高槻小学校), 岸本 美奈子(高槻市立安岡寺小学校)
- 1S-10 教員免許状更新講習「熱とエネルギー」ーテスト答案から見た効果と課題ー 64
葛生 伸(福井大学)

A会場

10:30~11:45

教材開発① 座長:八田 章光(高知工科大)

- 1A-01 電気エネルギーの使用を実感させる教材の開発 その3 68
ー発電所と都市部を並立したジオラマの製作ー
吉田 淳(つくば市立大穂中学校), 板橋 夏樹(仙台市立富沢中学校), 藤井 健司(茗溪学園中学校高等学校), 豊島 裕美子(つくば市立大穂中学校), 斎藤 利行(日上市立滑川中学校), 小田島 寛(東京都立葛西南高等学校), 山中 和典(常総市立石下西中学校) [つくばエネルギー教育研究会]
- 1A-02 地球の炭素循環を取り入れた低炭素教育の教材開発 70
寺木 秀一(東洋大学/科学技術振興機構)
- 1A-03 うちエコキッズの改良と活用による低炭素家庭の実現 72
熊谷 哲, 土川 忠浩(兵庫県立大学), 小島 盛利(日本エコシステム), 鈴木 靖文(ひのでやエコライフ研究所)
- 1A-04 手回し発電機用電子クーラーの試作 74
山下 裕也, 井上 和紀, 櫻本 幸大, 八田 章光(高知工科大学), 出口 幹雄(新居浜工業高等専門学校)
- 1A-05 環境に優しいセンサーを使った簡易比色計の試作 76
加藤 進, 紀平 征希, 山本 好男(三重大学)

B会場

9:00～10:15

カリキュラム① 座長: 今村 哲史(山形大)

- | | | |
|-------|---|----|
| 1B-01 | 英国におけるエネルギー概念の導入に関する研究 ～ナショナルカリキュラムを事例として～
板橋 夏樹(仙台市立富沢中学校), 大高 泉(筑波大学) | 80 |
| 1B-02 | 福祉教育とエネルギー環境教育
ー持続可能な開発のための教育における福祉教育の研究からみえることー
遠藤 修, 寺木 秀一(東洋大学) | 82 |
| 1B-03 | エネルギーと環境・社会のかかわりについて考えるための基礎的知識の習得を目指した
学習題材の開発
河野 卓也(大津市立志賀中学校), 澤田 一彦(大津市立唐崎中学校), 七里 広志, 太田
聡(滋賀大学教育学部附属中学校) | 84 |
| 1B-04 | エネルギーの使い方を思考する学習プログラムの開発
島崎 洋一(山梨大学) | 86 |
| 1B-05 | エネルギー環境教育とともに進める放射線理解教育
羽川 昌廣(郡山市立富田小学校) | 88 |

10:30～11:45

調査・評価① 座長: 島崎 洋一(山梨大)

- | | | |
|-------|--|-----|
| 1B-06 | 持続可能な低炭素社会を実現するための環境教育の役割に関するヒアリング調査分析
ー行政・学校・社会コミュニティにおけるいくつかの事例調査ー
藤野 純一(国立環境研究所), 藤原 和也, 小山田 和代(みずほ情報総研), 水口 哲(博報
社) | 92 |
| 1B-07 | エネルギー・環境問題に関する意識動向の継続調査(2)
村井 健志, 橋場 隆(原子力安全システム研究所) | 94 |
| 1B-08 | 中学校技術科の「エネルギー変換に関する技術」の内容とSTS教育との関連
相澤 崇(弘前市立第一中学校) | 96 |
| 1B-09 | ”見える化”手法を用いたエネルギー環境教育の実践及び効果
中村 洋(環境ネットワーク・文京), 平松 あい(東京大学), 柴田 陽子(地球・人間環境
フォーラム), 寺木 秀一(東洋大学), 澤谷 精(環境ネットワーク・文京) | 98 |
| 1B-10 | 放射線を扱った教員研修や大学等における授業に関する調査
藤本 登(長崎大学) | 100 |

8/5(日)

S会場

9:00～10:15

エネルギー教育賞受賞校事例発表 座長: 熊野 善介(静岡大)

- | | | |
|-------|---|----|
| 2S-01 | カリキュラムに位置付けたエネルギー環境教育の実践
札幌市立百合が原小学校 | 16 |
| 2S-02 | エネルギーを有効に活用する資質を育む教育の推進
千代田区立九段中等教育学校 | 20 |
| 2S-03 | TAKOU・Ecoハウス・プロジェクト(D・C・J) 『collaboration』
香川県立多度津高等学校 | 24 |
| 2S-04 | 家庭・地域と連携したエネルギー環境教育の実践
大牟田市立明治小学校 | 28 |
| 2S-05 | 自分づくり(キャリア教育)につなげるエネルギー環境教育
仙台市立貝森小学校 | 32 |

10:30～11:45

授業実践③ 座長: 石川 哲夫(いわき明星大)

- | | | |
|-------|---|-----|
| 2S-06 | いわきの小学校における防災エネルギー教育
石塚 美千留(いわき市立小名浜第一小学校), 石川 哲夫, 東 之弘(いわき明星大学) | 104 |
| 2S-07 | サモアから学ぶエネルギー環境問題
壺井 宏泰(兵庫県立北須磨高等学校), 橋場 隆(原子力安全システム研究所) | 106 |
| 2S-08 | 炭焼き体験学習の中で取り組む環境教育
三好 美恵(兵庫教育大学), 喜多 雅一(岡山大学) | 108 |
| 2S-09 | 太陽電池の活用に関する授業実践
小野寺 力, 早川 美徳(東北大学) | 110 |

2S-10	地域と連携したエネルギー環境教育の実践 高橋 大介, 澤舘 和志, 加藤 正, 菊地 敏, 高橋 正美(黒沢尻工業高等学校)	112
-------	---	-----

A会場

9:00~10:15	普及活動① 座長: 清水 洋一(琉球大)	
2A-01	地域で進めるエネルギー環境教育の実践 柴田 陽子(地球・人間環境フォーラム), 中村 洋(環境ネットワーク・文京), 鈴木 孝弘, 寺 木 秀一(東洋大学), 澤谷 精(環境ネットワーク・文京)	116
2A-02	福井県美浜町のエネルギー環境教育 ~美浜町エネルギー環境教育推進委員会の取り組み 大野 豊(美浜町エネルギー環境教育推進委員会)	118
2A-03	いわき市太平洋沿岸の学校を対象とした防災エネルギー教育 石川 哲夫, 東 之弘(いわき明星大学)	120
2A-04	青森県内中学校における「放射線出前授業」の取り組み 酒田 美沙紀, 宮川 俊晴, 永井 進(日本原燃), 高倉 吉久, 工藤 博, 滝沢 洋一(東北放射 線科学センター)	122 124
2A-05	小学校における放射線教育について ー小学6年生・保護者への放射線理解促進の方法についてー 佐野 祐二(札幌市立円山小学校), 三木 直輝(札幌市立西小学校), 平田 文夫(光塩学園 女子短期大学), 増谷 忍(札幌市立北野平小学校), 杉山 憲一郎(北海道大学)	

10:30~12:00	ワークショップ①	
WS-01	放射線教育 何をどのように教えるのか ~自分の学習プログラムをつくる~ 平田 文夫(光塩学園女子短期大学), 三木 直輝(札幌市立西小学校), 佐野 祐二(札幌市 立円山小学校), 輪島 隆博, 杉山 憲一郎(北海道大学)	38

13:00~14:15	教材開発② 座長: 菅原 正則(宮城教育大)	
2A-06	原子力発電を通して今後のエネルギーとの向き合い方を学ぶ教材の開発 橋場 隆(原子力安全システム研究所), 渥美 寿雄(近畿大学) 一木 博(京都府立南丹高 校), 高田 敏尚(京都教育大学附属京都高校), 壺井 宏泰(兵庫県立北須磨高校), 堀内 直代(帝塚山学園高校), 今北 真奈美(川西市立東谷中学校), 太田 聡(滋賀大学教育学 部附属中学校), 河野 卓也(大津市立志賀中学校), 小鍛冶 優(永平寺町立松岡中学校), 澤田 一彦(大津市立唐崎中学校), 塚田 勝利(福井大学教育地域科学部附属中学校), 山 本 照久(加古川市教育委員会), 村井 健志(原子力安全システム研究所)	128
2A-07	未来の日本のエネルギーのあり方を考える教材の開発 ー「教科学習におけるエネルギー環境教育の授業づくり(中学校編)」を活用した社会科授業 山本 照久(加古川市教育委員会), 渥美 寿雄(近畿大学), 橋場 隆, 村井 健志(原子力安 全システム研究所)	130
2A-08	明るく強い建物デザインを考える教育プログラムに用いる紙模型における開口部形状と強さ との関係 菅原 正則(宮城教育大学), 永瀬 香理(仙台市立国見小学校)	132
2A-09	海洋エネルギーを利用した発電教材の開発 ー波力発電装置の試作及び実験ー 清水 洋一(琉球大学), 杉山 翔太(興南中学校)	134
2A-10	海洋バイオマスの燃料化に関する教材開発 ー海藻類の酵素法による糖化の実験ー 東江 一郎, 清水 洋一(琉球大学)	136
2A-11	エコロジカル・フットプリントを用いた環境教材「ハカローくん」 佐藤 清忠(一関工業高等専門学校), 佐々木 明宏(環境パートナーシップいわて), 高橋 良和(川口印刷工業), 高木 浩一(岩手大学)	138

B会場

9:00~10:00	カリキュラム② 座長: 岡本 正志(京都教育大)	
2B-01	中学校教員を対象とする放射線研修会報告 遠藤 金吾(秋田県立秋田南高等学校), 田中 大介(秋田県立金足農業高校), 瀬々 将吏 (秋田県立横手清陵学院高等学校)	142
2B-02	エネルギー環境教育における学校管理職のかかわり 江尻 陽子(猪苗代町立長瀬小学校), 石川 哲夫, 東 之弘(いわき明星大学)	144

2B-03	エネルギー環境教育における社会的態度形成のあり方に関する研究 ―基本的な考え方― 鈴木 真(練馬区立向山小学校), 石原 淳(板橋区立中台小学校), 井元 りえ(女子栄養大学), 大磯 真一(原子力安全システム研究所), 佐島 群巳(東京学芸大学名誉教授), 妹尾理子(香川大学), 高山 博之(京都教育大学名誉教授), 東原 秀郎(国立学園小学校), 中村 俊哉(川崎市立虹ヶ丘小学校), 野口 芳江(前さいたま市立指扇小学校), 橋場 隆(原子力安全システム研究所), 山下 宏文(京都教育大学)	146
2B-04	長岡第四小学校のエネルギー環境教育「長四プラン」 吉岡 学(長岡京市立長岡第四小学校)	148
10:30~12:00	調査・評価② 座長:石川 直彦(練馬区立富士見台小)	
2B-05	子ども向け企業エコサイトの定量的評価に関する研究 小林 溪太, 若林 英佑, 竹原 裕人, 永田 勝也(早稲田大学), 塩田 真吾(静岡大学), 和田 翔太(NPO早稲田環境教育推進機構)	152
2B-06	エネルギー環境教育の定義 ―呼称と範囲を手掛かりに― 野澤 敬之(七戸町立七戸中学校)	154
2B-07	エネルギー概念の形成と放射線教育の今後についての提案 ―科学的な思考力と表現力の育成の視点から― 青木 久美子(府中市立府中第二中学校)	156
2B-08	原子力災害を踏まえた放射線学習の在り方 田中 隆一(NPO放射線教育フォーラム)	158
2B-09	フクシマ事故後の教員志望学生の意識変化と今後の課題 ―学生・教員とシニアの対話― 松永 一郎, 若杉 和彦(日本原子力学会シニアネットワーク連絡会), 吉田 淳(愛知教育大)	160
2B-10	エネルギー環境教育の新たな展開に関する一考察 太田 尚(原子力安全システム研究所), 萩原 豪(鹿児島大学)	162
13:00~15:30	ワークショップ②	
WS-02	討論会:原子力と再生可能エネルギーの将来性と学校教育 藤本 登(長崎大学)	40

エクスカーションのご案内

実施日：平成24年8月6日（月） 8:00～15:30

参加費：2,000円（交通費、昼食込）

見学先

- 1) 葛巻森と風のがっこう：<http://www.morikaze.org/>
（サマースクールの見学、施設見学）
- 2) 葛巻高原牧場：<http://www.kuzumaki.jp/>
（畜産バイオガスプラント、エコエネルギー住宅など）

集合場所・時間

集合場所：盛岡駅西口マリオス1階市民文化
ホール入口付近（バスプール下）

集合時間：8:00（時間厳守お願いします）

出発時間：8:10

解散場所：盛岡駅前（15:30頃）

ご用意いただくもの

- 1) 移動中の飲食物
昼食（高原牧場もしくは弁当）は用意します。
移動中の飲み物などのご用意下さい。

行 程

8:00	集合・確認	盛岡駅西口マリオス1階市民文化ホール入口付近
8:10	出発	
8:10～10:00	移動	岩手県や葛巻町の概要説明など
10:00～11:00	見学	葛巻森と風のがっこう（説明、施設見学）
11:00～12:00	移動	
12:00～13:00	見学	葛巻高原牧場（説明、施設見学）
13:00～14:00	昼食・散策	弁当を用意します。
14:00～15:30	移動	
15:30	解散	盛岡駅東口で解散

*交通事情により、時間が前後することもあります。

緊急連絡電話番号：090-1930-4153（高木浩一）

#ただし、森と風のがっこうでは携帯はつながりません。



北緯40度ミルクとワインとクリーンエネルギーの町 くずまき 新エネルギーマップ

